

2026年3月9日
株式会社ロイヤルホテル

外国籍社員に向けた日本語研修で俳句づくりに挑戦 —ロイヤルホテルのダイバーシティ（多様性）への取り組み—

株式会社ロイヤルホテル（大阪市北区中之島、代表取締役社長 ^{うえだ} ^{ふみかず} 植田 文一）は、グループホテルで勤務する外国籍社員を対象に日本語研修を毎月1回実施しています。2023年9月から始まった本研修は、ロイヤルホテルの接遇力向上を目指し、接客の場面を想定したロールプレイ形式での敬語学習、書道や茶道の体験を通じて、日本文化への理解を深める取り組みを行ってきました。

2025年12月の研修では、受講者が3カ月にわたり取り組んできた俳句について発表会を行い、互いの感性や日本語表現を学び合う機会となりました。俳句づくりは日本語研修の新たな取り組みで、受講者は季節を調べながら思い浮かべた情景を俳句にまとめ、四季の移ろいと日本語の豊かさを学び表現力を育みます。受講者の作品は、リーガロイヤルホテル大阪 ヴィニエツ コレクションの従業員スペースに展示し、日本語研修の取り組みについて、従業員に知ってもらう機会として活用しています。

研修担当者は「美しい言葉遣いは大切なサービスの1つ。ホテルでは日本の伝統行事に出会う機会が多いため、日本のしきたりや行事の知識を身に付け、お客様に適切なお声がけができるようになってほしい。」と話します。また受講者からは、「研修で学んだことが接客で役立ち、自信につながる。」「研修がきっかけで、仲間と交流でき、居場所ができた。」という声が寄せられるなど、母国を離れて働く社員が孤立しない環境づくりにも役立っています。

ロイヤルホテルは、多様な人材が安心して働き、成長できる環境づくりを進めることで、より良いおもてなしを提供し、「人を、地域を、日本を、世界を、あたたかい心で満たしていこう。」というパーパスの実現に向け取り組んでまいります。

【研修中の様子】



本件に関する取材の問い合わせ先

株式会社ロイヤルホテル 経営企画部 ブランド戦略推進室
広報担当 ^{こうさか} ^{じゆんご} 高坂 順子、^{しみず} ^{まや} 清水 麻耶、^{ほりた} ^{ゆうと} 堀田 悠人
〒530-0005 大阪府大阪市北区中之島 5-3-68
TEL. 06-6441-1680（直通） FAX. 06-6441-1474

研修カリキュラム

- ・ 接客敬語（ご提案/お願い/お断り/電話対応など）の学習
- ・ 漢字の読み書き
- ・ 外部講師を招いての書道や茶道の体験
- ・ 俳句づくりなど、日本文化の体験
- ・ 伝統行事の意味合いや由来の理解



（受講者が作成した俳句。リーガロイヤルホテル大阪 ヴィニエツ コレクションの従業員スペースで展示し、従業員は自由に見ることができます。）

ロイヤルホテルについて

ロイヤルホテルは、1935年に大阪政財界の「賓客のための近代的ホテルを大阪に」という想いから誕生した「新大阪ホテル」（「リーガロイヤルホテル大阪」の前身）からその歴史が始まりました。1990年に「リーガロイヤルホテルズ」とし、国内外へホテル展開を拡大。以来、国賓をはじめ国内外のお客様をお迎えし、感動と満足を主軸としたホテル経営を継続し、2025年には創業90周年を迎えました。

「人を、地域を、日本を、世界を、あたたかい心で満たしていこう。」というパーパスのもと、ホテル事業を通じて人々との交流を支え、あたたかい心の人から人へ広げてゆくことで、企業価値の向上と持続可能な社会の実現に挑戦しています。